



学校だより

令和4年4月28日
市川市立第六中学校
校長 渋谷 敬二

【新入生オリエンテーション】

4月13日に行われました。生徒会がまとめ役となり、計画、準備、実施まで生徒だけの力で作り上げたものです。入学後、間もない1年生には上級生たちの活躍する姿は随分大きく見えたことと思います。生徒会組織、委員会、部活動の説明や勧誘が、すごい技に時折笑いを織り交ぜ、1年生に披露されました。

この日から仮入部が始まり、ぎこちないながらも楽しそうにしている1年生と優しく指導している2、3年生を見ることができました。



生徒会本部役員の紹介



仮入部の様子です。上級生が優しく指導してくれていました。

【春の大会も進行中】

現在、各部で春の大会が行われています。感染防止を最優先に運営されているため、選手以外はごく一部の応援者しか会場に入れないケースがほとんどです。直接活躍を見ることも応援することもできませんが、仲間と協力して精いっぱいプレーをしてきてほしいと願っています。大会結果は後日お伝えします。

【各保護者会と制服等のリユース会】

4月27日に2、3年生保護者会、部活動保護者会、制服とジャージのリユース会、PTA学級総務委員会、家庭教育学級委員会と驚くほど濃密な保護者会が実施されました。

感染防止の観点から様々に工夫を凝らして準備をしましたが、ご不便をおかけした面があったかもしれません。お集まりの皆様にもご協力をいただきありがとうございました。

コロナ禍が続きますが、「正しく恐れ、学びを止めない勇気と決断を」大切にし、子供たちの学びと活動を支えていきたいと考えています。引き続き、ご支援、ご協力をお願いいたします。

【リモート授業】

職員及びその家族もいつ感染するかわかりません。感染した場合は一定期間、学校には来られません。当然、授業等にも影響が出てしまいます。今回、1年生の国語の授業をリモートで行ってみました。教員の自宅と学校のタブレットを、ネットを介して繋ぎ、教室の大型提示装置に教材等を映して行いました。双方の声もクリアに伝わり、言葉のやり取りも順調に行えました。対面で行う授業とまったく同じようにはいきませんが、今後有効な対策の1つになると思います。様々な準備や教科の特性もあるので、一律に実施することは難しい面もありますが、1つ1つ工夫していきたいと思っています。



生徒の皆さん、明日からGWですね。コロナだけでなく交通事故にも注意してください。

5月も元気に登校しましょう。